



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月6日

東

上場会社名 株式会社メタルアート

上場取引所

コード番号 5644

URL <https://www.metalart.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 友岡 正明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員

(氏名) 中川 潤二

(TEL) 077-563-2111

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	10,888	2.0	715	65.9	760	46.4	450	52.3
2026年3月期第1四半期	10,673	4.7	431	0.2	519	7.3	295	△14.2

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 279百万円(5.3%) 2026年3月期第1四半期 265百万円(△61.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	157.39	—
2026年3月期第1四半期	102.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	46,291	29,280	56.4
2026年3月期	46,263	29,215	56.3

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 26,111百万円 2026年3月期 26,036百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	75.00	—	75.00	150.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	80.00	—	80.00	160.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,200	△0.1	1,480	1.2	1,580	△2.7	750	△19.7	262.00
通期	43,600	△3.7	2,740	△29.8	2,840	△32.3	1,610	△40.2	562.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社(社名) — 、除外 —社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	3,157,382株	2026年3月期	3,157,382株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	294,742株	2026年3月期	294,742株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	2,862,640株	2026年3月期1Q	2,881,392株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(収益認識関係)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や賃上げの継続を背景に、個人消費や設備投資に持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、物価上昇の継続や人手不足の深刻化に加え、資源・エネルギー価格の上昇等の影響もあり、依然として先行き不透明な状況が続きました。世界経済においては、米国では関税政策を含む通商政策の動向やインフレ圧力の継続が経済活動に影響を及ぼし、欧州では高止まりするエネルギー価格や国際情勢の不安定化を背景に景気の停滞感が続きました。また、中国では不動産市場の低迷や内需の弱さが継続するなど、景気回復の足取りは鈍い状況で推移いたしました。さらに、中東地域を中心とした地政学的緊張の高まりに伴うエネルギー価格の上昇や物流への影響、保護主義的な通商政策の拡大等を背景に、為替市場および金融市場は不安定な動きとなり、世界経済全体として不確実性の高い状況が続いております。

このような状況下、当社グループの受注環境は、自動車部門において、中東情勢の影響による一部顧客の減産があったものの、国内向け小型車の堅調な推移および海外子会社における商用車・輸出向け車両の増産により、販売は増加いたしました。建設機械部門では、国内ならびに欧米を中心とした需要に底打ちの兆しが見られたものの、販売は減少いたしました。一方、その他では、船舶部品の販売増加や新規拡販の寄与により、販売は増加いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は108億8千8百万円（前年同期比2.0%増）となりました。

部門別では、自動車部品は89億9千9百万円（前年同期比2.7%増）、建設機械部品は12億6千6百万円（前年同期比7.3%減）、農業機械部品は1億8千4百万円（前年同期比4.1%増）、その他は4億3千7百万円（前年同期比19.6%増）となりました。

損益面におきましては、売上高の増加に加え、製品構成差の影響および全社を挙げた費用抑制ならびに原価低減活動の推進により、営業利益は7億1千5百万円（前年同期比65.9%増）、経常利益は7億6千万円（前年同期比46.4%増）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、4億5千万円（前年同期比52.3%増）となりました。

また当社は、2026年5月15日に開始されたGerbera holdings株式会社による当社株式に対する公開買付けについて、賛同の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対して応募を推奨しておりましたが、当公開買付けは2026年7月28日に不成立となりました。

今後も当社は、引き続き上場企業として企業価値の向上に努めてまいりますのでご理解とご支援をお願い申し上げます。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、前連結会計年度末に比べ2千8百万円増加し、462億9千1百万円となりました。

資産の部では、流動資産は、現金及び預金が2億5千4百万円増加、受取手形及び売掛金が2億2千1百万円減少、仕掛品が1億3千8百万円増加、原材料及び貯蔵品が1億2千5百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ3億9千3百万円増加し、257億9千9百万円となり、固定資産は、有形固定資産が4億2千9百万円減少したこと等により前連結会計年度末に比べ3億6千5百万円減少し、204億9千2百万円となりました。

負債の部では、流動負債は、買掛金が6億1千9百万円増加、短期借入金が2億円増加、賞与引当金が2億1千4百万円減少、未払法人税等が4億1千8百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ1億7千1百万円増加し、150億7千1百万円となり、固定負債は、長期借入金が1億9千9百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ2億8百万円減少し、19億3千9百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益4億5千万円の計上による増加、剰余金の配当による2億1千4百万円の減少、為替換算調整勘定が2億3千7百万円の減少、その他有価証券評価差額金が8千1百万円増加等により、前連結会計年度末に比べ6千5百万円増加し、292億8千万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期第2四半期(中間期)連結累計期間の業績予想および2027年3月期の通期連結業績予想につきましては、2026年5月14日に公表いたしました業績予想を見直し修正を行いました。詳細につきましては、本日(2026年8月6日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、実際の業績は、今後のさまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,724	10,979
受取手形及び売掛金	5,320	5,098
電子記録債権	2,895	2,848
製品	515	562
仕掛品	1,767	1,906
原材料及び貯蔵品	3,303	3,429
その他	878	975
流動資産合計	25,405	25,799
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,615	5,522
機械装置及び運搬具（純額）	8,582	8,544
土地	4,216	4,198
その他（純額）	1,373	1,093
有形固定資産合計	19,787	19,358
無形固定資産	53	51
投資その他の資産		
投資有価証券	313	432
その他	712	658
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	1,016	1,082
固定資産合計	20,857	20,492
資産合計	46,263	46,291
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,056	4,676
電子記録債務	4,399	4,560
短期借入金	2,919	3,119
未払法人税等	577	158
賞与引当金	486	271
役員賞与引当金	42	57
その他	2,416	2,226
流動負債合計	14,899	15,071
固定負債		
長期借入金	1,400	1,200
退職給付に係る負債	538	534
資産除去債務	23	23
その他	186	181
固定負債合計	2,148	1,939
負債合計	17,047	17,010

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,143	2,143
資本剰余金	2,002	2,002
利益剰余金	21,231	21,467
自己株式	△663	△663
株主資本合計	24,713	24,949
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	172	254
為替換算調整勘定	906	669
退職給付に係る調整累計額	243	238
その他の包括利益累計額合計	1,322	1,162
非支配株主持分	3,179	3,168
純資産合計	29,215	29,280
負債純資産合計	46,263	46,291

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	10,673	10,888
売上原価	9,607	9,443
売上総利益	1,065	1,445
販売費及び一般管理費	634	729
営業利益	431	715
営業外収益		
受取利息	76	60
受取配当金	3	4
為替差益	3	-
物品売却益	10	6
その他	7	9
営業外収益合計	101	80
営業外費用		
支払利息	7	11
為替差損	-	22
固定資産処分損	-	0
その他	5	1
営業外費用合計	13	36
経常利益	519	760
税金等調整前四半期純利益	519	760
法人税等	145	218
四半期純利益	373	541
非支配株主に帰属する四半期純利益	77	91
親会社株主に帰属する四半期純利益	295	450

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	373	541
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	81
為替換算調整勘定	△105	△339
退職給付に係る調整額	△3	△4
その他の包括利益合計	△107	△261
四半期包括利益	265	279
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	220	290
非支配株主に係る四半期包括利益	45	△10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(収益認識関係)

当社グループの報告セグメントは鍛工品製造販売のみであり、顧客との契約から生じる収益を財又はサービスの種類並びに地理的区分により分解した情報は、以下のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)				
	自動車部品	建設機械部品	農業機械部品	その他	合計
日本	7,149	1,366	177	366	9,060
インドネシア	1,613	—	—	—	1,613
合計	8,763	1,366	177	366	10,673

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

(単位: 百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)				
	自動車部品	建設機械部品	農業機械部品	その他	合計
日本	6,957	1,266	184	437	8,846
インドネシア	2,042	—	—	—	2,042
合計	8,999	1,266	184	437	10,888

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

当社グループの報告セグメントは鍛工品製造販売のみとしており、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

当社グループの報告セグメントは鍛工品製造販売のみとしており、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	610百万円	617百万円